

報道関係各位	発信年月日	令和8年2月4日	送付枚数 (本紙含む)	3枚
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
歴史民俗資料館	館長 若山 さやか	任期付職員(学芸員) 溝口 純一	(0836) 83-5600	
件名	山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク」登録記念 企画展「本山半島の歴史」を開催します			
内 容				
<p>以下のとおり、企画展を開催します。 (参考 HP) http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/motoyamahanto.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日時 2月6日(金)～3月24日(火) 休館日：月曜日・祝日・2月24日(火) 開館時間：9時～17時 2 場所 歴史民俗資料館2階展示室 3 観覧料 無料 4 内容 山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク～海岸線からみる情景～」が令和7年5月に登録されたことを記念し開催するものです。山陽小野田市の南部にある本山半島は、市のシンボルの一つである「竜王山」をはじめ、日本の夕陽百選にも選ばれている「焼野海岸」など見ごたえのある風景があります。それらの情景を紹介しつつ、本山半島に関する文化財を紹介し、その歴史をみていきます。 5 関連事業 学芸員によるギャラリートーク 2月15日(日)、3月14日(土) 両日ともに11時～(30分程度) 申し込み不要※両日では異なる資料を説明します。 6 その他 担当者が不在の場合もありますので、取材をしていただける場合は、事前に連絡をいただくと助かります。 				



～海岸線から見る情景～ 登録記念

企画展

本山半島の歴史

2026 2.6 (金) ▶ 3.24 (火)



本山半島航空写真
昭和36年(1961) (館蔵)

開館時間 9時～17時
休館日 月曜日・祝日・2月24日(火)

ギャラリートーク

① 2月15日(日)

② 3月14日(土)

両日ともに11時～(30分程度)

内容は両日異なります。

特設コーナー

山陽小野田市ふるさと文化遺産

「コーストウォーク」

～海岸線から見る情景～

山陽小野田市歴史民俗資料館

〒756-0802山陽小野田市栄町9-21

観覧無料

TEL0836-83-5600



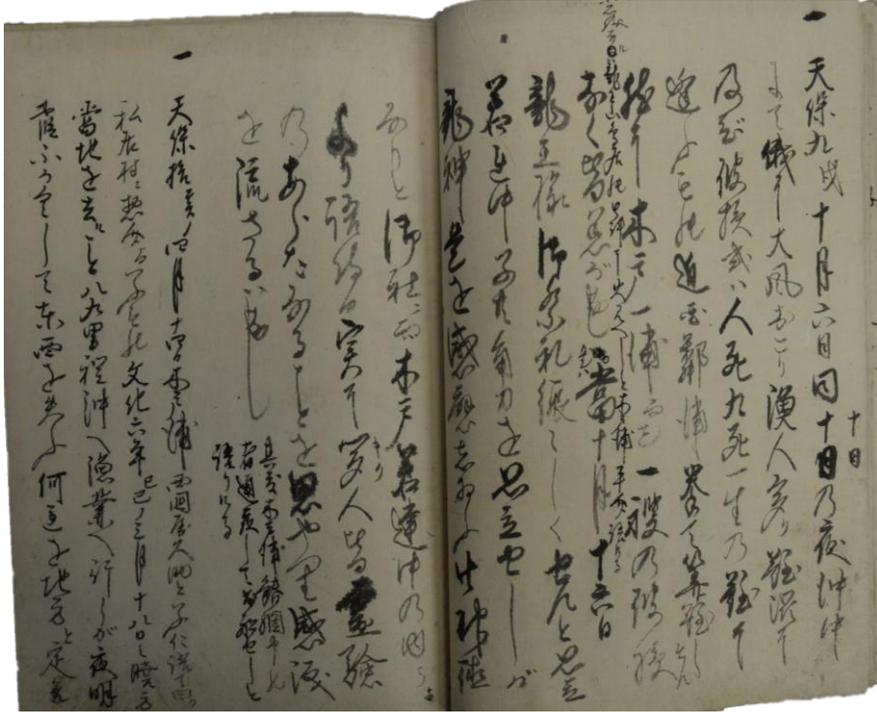
本山半島がもつ美しい情景 その背景にある歴史をたどる！

山陽小野田市の南部にある本山半島は、市のシンボルの一つである「竜王山」をはじめ、日本の夕陽百選にも選ばれている「焼野海岸」など見ごたえのある風景があります。本企画展では、それらの情景を紹介しつつ、本山半島に関する文化財を展示し、その歴史をみていきます。



松山窯跡出土品 窯壁 6世紀後半
(館蔵)

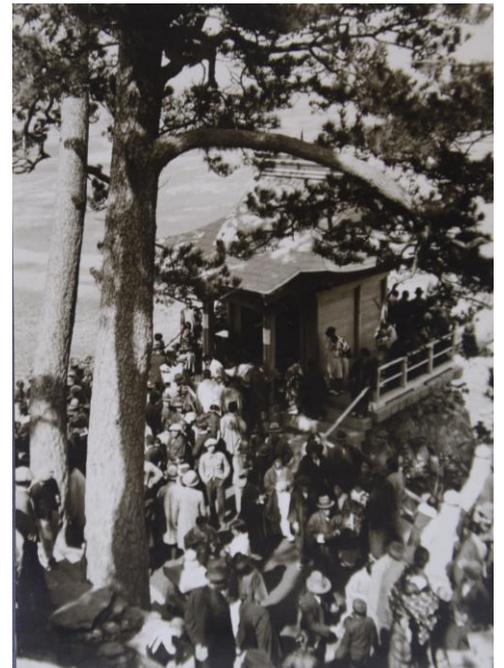
表面の一部がガラス質になっている。これは、須恵器焼成による高温の熱によるものと推察されている。



龍王宮利生記 二乃巻 江戸時代末～明治時代

『池田家文書』(館寄託)

八大竜王宮による「利生」(ご利益)について、編年体でまとめられたもの。



子持御前写真 昭和22年(1947)
(館蔵) ※パネル展示

子持御前の祭礼日には、「蟻の御前詣り」と例えられるように多くの人々が参詣した。

※この他、特設コーナーでは、山陽小野田市ふるさと文化遺産「コーストウォーク」に関連する写真パネルを展示します。



竹製うなぎかご 昭和時代
(館蔵)

山陽小野田市 歴史民俗資料館

Sanyo - Onoda City Museum of History and Folklore

〒756-0802 山口県山陽小野田市栄町9-21 【TEL】0836-83-5600

【WEB】<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/>



【開館時間】9:00~17:00

【休館日】月曜(祝日の場合その翌平日も休館)・祝日(土曜日の場合は開館、月曜日を除く翌平日が休館)・年末年始(12/27~1/5)

【交通アクセス】

- 電車をご利用の場合
JR小野田線「南中川駅」下車、徒歩7分
- バスをご利用の場合
「小野田駅前」からバスで宇部中央、本山岬、刈屋、理科大、叶松団地行きいずれかに乗車、約7分
→「硫酸町バス停」で下車、徒歩3分
- 車をご利用の場合
山陽自動車道「小野田IC」より 約10分

